

令和6年度第2回 国立研究開発法人物質・材料研究機構 契約監視委員会
議事概要

1. 日 時：令和6年10月24日（木）14：00～15：50

2. 場 所：現地及びWeb会議により開催

現地開催：千現地区 研究本館管理棟2階 役員会議室

3. 出席者：金井委員長、藤野委員、文野委員、有沢委員、長内委員

対応者：鎌田理事、岡部審議役、谷中調達室長、今村調達室長代理、積田監事室長、
峯田監事監査係長

4. 議 題

（1）前回委員会議事概要について

（2）特例随意契約の実施状況について

（3）令和6年度第1・四半期の契約に係る点検について

（4）その他（《参考》少額随契の手続きについて、第3回契約監視委員会について）

5. 議事概要

議題（1）前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題（2）特例随意契約の実施状況について

事務局から資料2に基づき、令和5年度特例随意契約の実施状況に対する令和6年度内部監査の結果、問題なかったことが報告され、承認された。

議題（3）令和6年度第1・四半期の契約に係る点検について

事務局から資料3-1に基づき、第1・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、以下のとおり「競争性のない随意契約」及び「一者応礼・応募案件」、「特例随意契約」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約案件

事務局から調査表（資料3-2、3-3）に基づき点検対象となる契約（第1・四半期：12件）の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応礼・一者応募案件

事務局から調査表（資料3-4、3-5）に基づき点検対象となる契約（70件）の説明があり、

第1・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」の審議を行った。審議の結果、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。

ウ) 随意契約事前確認公募案件

事務局から調査表（資料 3-6）に基づき点検対象となる契約（96件）の説明があり、当該契約が随意契約事前確認公募として妥当である旨が確認された。

エ) 特例随意契約案件

事務局から調査表（資料 3-7、3-8）に基づき確認対象となる契約（92件）の説明があり、第1・四半期に係る「一者見積事案フォローアップ票」の審議を行った。審議の結果、特例随意契約としたことに問題がないことが確認されるとともに、「一者見積事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。

オ) 個別抽出確認案件

「一者応札・応募案件」「随意契約事前確認公募」の中から、特に委員が抽出した案件について内容の詳細が確認され、質疑応答の後にコメント付けが行われた

議題（4）その他

ア) 事務局より資料4に基づき、機構における少額随意契約の概要や手続き方法等が紹介された。

イ) 事務局から次回委員会の日程等について照会があり、2025年3月6日（木）14:00～オンライン形式での開催とされた。

以上